



青年の家だより

第20号
研修班



寒風の中に僅かな春の香り
向春を迎えた青年の家



時折春を思わせる陽気が水ゆるむ季節を誘う今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

青年の家では次年度に向けたプログラム準備や、要覧の最終調整に力を入れています。なんと、次年度は野外での新しいプログラム活動が追加されます！プログラムの詳細は次年度の要覧、または青年の家公式HPに載せますので、暫しお待ちください。是非、お楽しみに！

古代の文化に触れる

自分だけの勾玉作りに挑戦したのは薬師地区おらほの寺子屋のみなさんです。

勾玉は古来より不思議な力が宿るとされ、魔除けや厄除けの装飾具の一つでした。一般的には硝子やめのうで作られています。青年の家では滑石を使って勾玉を作ります。作る人によって形が変わるので、個性あふれる勾玉を作ることができます。

この機会に是非挑戦してみませんか？



空気清浄機、導入！

2月から新型コロナウイルス感染症への感染予防対策として、空気清浄機を全研修室に1台ずつ導入しました。

職員一同、施設の消毒や換気を心掛けて皆さんに利用していただいておりますが、気温の低い時期は暖房との兼ね合いから、換気がおろそかになります。ですが、今回の空気清浄機の導入で以前より研修室の換気と空気の乾燥に配慮できるようになりました。

